



→薩中の日常は
こちらから

薩摩中央高校だより



鹿児島県薩摩郡さつま町虎居 1900 番地



令和5年度7月号

「命」の学びもここにあり

性教育 ～多様な性について～

6月28日に本校で行いました。今回は、「多様な性を知る LGBTQ+」をテーマに行い、改めて性について真剣に考える機会になりました。生徒からは「性にも多くの捉え方があるのだと感じた」「新しいことを知った」など、普段とは少し視点をずらした性教育講話が新鮮だったようです。一つひとつの「命」を大切に…



救命救急医療・エピペン講習会

7月4日、部活動生徒・職員を対象に本校で行いました。消防署の救命隊員の方から指導を受け、実際に心肺蘇生とAEDを使用した救命処置の流れを確認しました。エピペンも練習用で使い方を確認し実践しました。日々変わり続ける教育環境、みなさんが安心して学校生活を送れるよう、生徒はもちろん、職員も学び続けます！



さつままる・ふくしまルシェ

6月21日に宮之城ひまわり館で行われました。これは、障がい者への理解促進や啓発事業について知り、就労観を高める目的があります。福祉体験の実演や各事業所の生産物販売の補助、交流等を行いました。

生徒からは、「私たちの学びが、多くの人を助けると改めて感じた」「今後、もっと専門性を深めたい」など、学習の自信・意欲に繋がりました。



ソクラテス会議 ～総合的な探究の時間～

6月15日に普通科2年生を対象に行いました。これは、少人数・対話型の講話会のことを指し、今回は「文化」「観光」「商業」の3班に分かれ地域おこし団体メンバーの講師3人とそれぞれ語り合いました。生徒からは、「さつま町にいなながらも聞いたことのない場所やモノがあった」「さつま町の活性化のため、課題を見つけ解決策を考えていくよいきっかけになった」などの感想があり、気づき・発見、今後の意欲に繋がる貴重な体験になったようです。



農業クラブ特集

農クってなあに？

農業教育を目的とする学科を設置する、日本の高等学校の学生や職員で構成する組織で1948年に発足

なぜこのクラブができたの？

- ・指導力の向上・成長の促進・農業の発展

どんなことをするの？

- ・意見発表
- ・プロジェクト発表
- ・鑑定競技
- ・フラワーデザイン
- ・家畜審査
- ・収穫感謝BBQ
- ・農産物即売会
- ・校外研修・交流会 などなど…

年間通して
県内外での行事が盛りだくさん！

県農ク意見発表会

6月15・16日に本校で実施しました。発表分野Ⅰ～Ⅲに分かれて発表が行われ、クラブ員としての身近な問題や将来への抱負や意見を交換しました。

生物生産科3年寺地敦真さんの「こゆきと目指した全共」は分野Ⅰ類にて最優秀賞を受賞し、8月に行われる九州大会(長崎)の出場権を獲得しました。

また、本校が実施担当校ということで、農業学科の生徒たちが運営を協力して行い、無事に終わることができました。運営に携わる態度も良好でした。

県農クプロジェクト発表会

6月14日にいちきアクアホールで実施されました。生物生産科の野菜班が「地域伝統野菜甫立メロンの保存と継承をめざして」の題名で発表を行いました。2年間の地域交流や研究の成果を堂々と発表し自信になりました。



九州大会

全国目指して
頑張れ！！



発芽率84%

農業だけの学びじゃない！ それが「農ク」 いざ、全国368校、8万人の輪の中へ